

目標	分類	区分	番号	PI名	PI計算値	単位	備考	計算式	旧番号
健全な事業経営	財務	健全経営	C101	営業収支比率	90.0	(%)		$[(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / (\text{営業費用} - \text{受託工事費})] \times 100$	3001
			C102	経常収支比率	111.4	(%)		$[(\text{営業収益} + \text{営業外収益}) / (\text{営業費用} + \text{営業外費用})] \times 100$	3002
			C103	総収支比率	110.0	(%)		$(\text{総収益} / \text{総費用}) \times 100$	3003
			C104	累積欠損金比率	0.0	(%)		$[\text{累積欠損金} / (\text{営業収益} - \text{受託工事収益})] \times 100$	3004
			C105	繰入金比率（収益的収入分）	8.0	(%)		$(\text{損益勘定繰入金} / \text{収益的収入}) \times 100$	3005
			C106	繰入金比率（資本的収入分）	7.2	(%)		$(\text{資本勘定繰入金} / \text{資本的収入計}) \times 100$	3006
			C107	職員一人当たり給水収益	53,620	(千円/人)		給水収益/損益勘定所属職員数	3007
			C108	給水収益に対する職員給与費の割合	14.1	(%)		$(\text{職員給与費} / \text{給水収益}) \times 100$	3008
			C109	給水収益に対する企業債利息の割合	0.1	(%)		$(\text{企業債利息} / \text{給水収益}) \times 100$	3009
			C110	給水収益に対する減価償却費の割合	38.2	(%)		$(\text{減価償却費} / \text{給水収益}) \times 100$	3010
			C111	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	1.6	(%)		$(\text{建設改良のための企業債償還元金} / \text{給水収益}) \times 100$	3011
			C112	給水収益に対する企業債残高の割合	4.0	(%)		$(\text{企業債残高} / \text{給水収益}) \times 100$	3012
			C113	料金回収率	94.9	(%)		$(\text{供給単価} / \text{給水原価}) \times 100$	3013
			C114	供給単価	133.0	(円/m <sup>3</sup> )		給水収益/年間有収水量	3014
			C115	給水原価	140.2	(円/m <sup>3</sup> )		$[\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不要品売却原価} + \text{附帯事業費} + \text{長期前受金戻入})] / \text{年間有収水量}$	3015
			C116	1か月10 m <sup>3</sup> 当たり家庭用料金	935	(円)		1か月10m <sup>3</sup> 当たり家庭用料金	3016
			C117	1か月20 m <sup>3</sup> 当たり家庭用料金	2,420	(円)		1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭用料金	3017
			C118	流動比率	357.6	(%)		$(\text{流動資産} / \text{流動負債}) \times 100$	3022
			C119	自己資本構成比率	94.7	(%)		$[(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額など} + \text{繰延収益}) / (\text{負債} + \text{資本合計})] \times 100$	3023
			C120	固定比率	90.7	(%)		$[\text{固定資産} / (\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額など} + \text{繰延収益})] \times 100$	3024
			C121	企業債償還元金対減価償却費比率	6.3	(%)		$[\text{建設改良のための企業債償還元金} / (\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入})] \times 100$	3025
			C122	固定資産回転率	0.12	(回)		$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / [(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2]$	3026
			C123	固定資産使用効率	9.1	(m <sup>3</sup> /万円)		年間配水量/有形固定資産	3027
			C124	職員一人当たり有収水量	403,000	(m <sup>3</sup> /人)	百の位を四捨五入	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数	3109
			C125	料金請求誤り割合	0.09	(件/1,000 件)		誤料金請求件数 / (料金請求件数/1,000)	5005
			C126	料金収納率	90.3	(%)		$(\text{料金納入額} / \text{調停額}) \times 100$	5006
			C127	給水停止割合	4.3	(件/1,000 件)		給水停止件数 / (給水件数/1,000)	5007
	組織・人材	人材育成	C201	水道技術に関する資格取得度	2.53	(件/人)		職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数	3101
			C202	外部研修時間	4.5	(時間/人)		$(\text{職員が外部研修を受けた時間} \times \text{受講人数}) / \text{全職員数}$	3103
			C203	内部研修時間	5.8	(時間/人)		$(\text{職員が内部研修を受けた時間} \times \text{受講人数}) / \text{全職員数}$	3104
			C204	技術職員率	58.0	(%)		$(\text{技術職員数} / \text{全職員数}) \times 100$	3105
			C205	水道業務平均経験年数	7.6	(年/人)		職員の水道業務経験年数 / 全職員数	3106
			C206	国際協力派遣者数	0	(人・日)		$\Sigma (\text{国際協力派遣者数} \times \text{滞在日数})$	6001
			C207	国際協力受入者数	0	(人・日)		$\Sigma (\text{国際協力受入者数} \times \text{滞在日数})$	6101
		業務委託	C301	検針委託率	100.0	(%)		$(\text{委託した水道メーター数} / \text{水道メーター設置数}) \times 100$	5008
			C302	浄水場第三者委託率	0.0	(%)		$(\text{第三者委託した浄水場の浄水施設能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$	5009

目標	分類	区分	番号	PI名	PI計算値	単位	備考	計算式	旧番号
	お客 さま との コ ミュ ニ ケー ション	情報 提供	C401	広報誌による情報の提供度	6.4	(部/件)		広報誌などの配布部数 / 給水件数	3201
			C402	インターネットによる情報の提供度	218	(回)		ウェブページへの掲載回数	新規
			C403	水道施設見学者割合	0.0	(人/1,000 人)	有効数字2桁表示	見学者数 / (現在給水人口/1,000)	3204
	意見 収集		C501	モニタ割合	0.006	(人/1,000 人)	有効数字2桁表示	モニタ人数 / (現在給水人口/1,000)	3202
			C502	アンケート情報収集割合	6.53	(人/1,000 人)		アンケート回答人数 / (現在給水人口/1,000)	3203
			C503	直接飲用率	84.3	(%)		(直接飲用回答数 / アンケート回答数) × 100	3112
			C504	水道サービスに対する苦情対応割合	0.19	(件/1,000 件)		水道サービス苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	3205
			C505	水質に対する苦情対応割合	0.56	(件/1,000 件)		水質苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	3206
			C506	水道料金に対する苦情対応割合	0.00	(件/1,000 件)		水道料金苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	3207